

市民意見および図書館内での精査にもとづく修正箇所一覧

| NO. | 修正箇所 | 修正内容 |
|-----|--|---|
| 1 | 図書館施策 | 体裁を変えて見やすくしました。 |
| 2 | 施策Ⅰ－１－ⅰ－①「セルフサービスによる貸出返却、予約受取」 | 指標名に「貸出返却」を追加し、「貸出返却、予約受取セルフサービス化状況」としました。 |
| 3 | 施策Ⅰ－１－ⅰ－⑥「いつでも予約受取、返却できる施設の整備」 | 達成状態の「６施設」を「３施設」に修正しました。具体的には忠生図書館・鶴川駅前図書館（ポプリホール鶴川）・成瀬センターの３施設を想定しています。 |
| 4 | 施策Ⅰ－３－ⅰ－②「ニーズに配慮した開館日、開館時間」 | 達成状態「２０％以上」に合わせ、指標名を「拡大時間の割合」に修正しました。なお、図書館閉館後の予約資料自動受取サービスの時間を含めて、２０％以上としています。 |
| 5 | 施策Ⅰ－３－ⅲ－②「相互利用市の市民も同等に利用できる環境づくり」 | 施策内容に「相互利用市市民も予約や資料の取り置きができるよう」とありましたが、取り置きは相互利用市民に対しても既に行っていますので、施策内容の文言を「相互利用市民も予約ができるよう…」に修正しました。 |
| 6 | 施策Ⅰ－５－ⅰ－④「他機関と緊密に連携する」 施策Ⅲ－１－ⅰ－③「他機関と緊密に連携する」 | 施策が「…連携する」となっているので、それに合わせ、指標名を「連携機関数」、達成状態を「５機関」に修正しました。具体的には、大学図書館や博物館などを想定しています。 |
| 7 | 施策Ⅱ－７－ⅰ－①「地域事業を協働して運営する」 | 施策Ⅱ－７－ⅰ－①は、Ⅱ－７－ⅱ－①の誤りでしたので、修正しました。 |
| 8 | 施策Ⅴ－３－ⅰ－①「図書館の社会的責任を明らかにする」 | 指標名「「図書館員の倫理綱領」を知っている人の割合」として、達成状態を「４０％以上」としましたが、現時点において「図書館員の倫理綱領」は「図書館の自由に関する宣言」ほどには知られていないことから、「３０％以上」に修正しました。 |
| 9 | 中事業「Ⅲ－２．子ども向け普及」 | 施策「１－１５ 市民が参加できる」は誤りでしたので、「１－１６ ボランティアサービスの質を上げる」に修正しました。 |
| 10 | 重点課題「（３）資料のデジタルアーカイブ化を推進する」 | 「地域資料は１万点に及び」とありましたが、これを「データ登録されているものだけでも約４万点に及び」に修正しました。 |

| NO. | 修正箇所 | 修正内容 |
|-----|--|--|
| 11 | 重点事業「(1)業務効率化、サービス向上事業」 | 実施案・事業詳細について、文言の整理をしました。 |
| 12 | 実施事業名「鶴川駅前図書館サービス向上」 | 事業詳細の中で、「開館時間は8:30~10:00」とありましたが、10:00は午後10時であるため、より正確に「8:30~22:00」に訂正しました。 |
| 13 | 実施事業名「図書館システム更改」 | 事業詳細について、文言を整理しました。 |
| 14 | 実施事業名「仮称忠生図書館」 | サービスコンセプト(3)で「第2次子ども読書活動推進計画のモデル図書館」としていましたが、仮称忠生図書館開館時には第2次計画は終了しているため、「第2次」の文言を削除し「子ども読書活動推進計画のモデル図書館」に修正しました。 |
| 15 | 事業計画 | 体裁を変えて見やすくしました。 |
| 16 | 中事業名「I-3. 選定」 | 業務一覧に「【障がい者サービス用資料】選定、発注」を、活動指標に「障がい者サービス用資料点数」を追加しました。 |
| 17 | 中事業名「I-4. 資料整理」 | 業務一覧の【 】内に「障がい者サービス用資料」を、活動指標に「障がい者サービス用資料受入点数」を追加しました。 |
| 18 | 中事業名「II-1. レファレンス」 | 代表的な業務「パスファインダー作成・管理」の活動指標を「新規作成件数」から「新規作成・改訂件数」に修正しました。 |
| 19 | 中事業名「II-2. 電子情報閲覧」 | 業務一覧の「ホットスポット管理」は、単にアクセスポイントアンテナの場所を提供しているだけで、事業と呼べるほどのものではないので削除しました。 |
| 20 | 中事業名「III-2. 子ども向け普及」の代表的な業務「子ども読書活動推進計画推進」 | 活動指標を「事業件数」としていましたが、子ども読書活動推進計画中の表現に合わせて「取り組み件数」としました。 |
| 21 | 中事業名「VI-2. 業務運営」の代表的な業務「図書館の自由委員会」 | 活動指標を「検討資料数」のみとしていましたが、図書館の自由について、利用者の方に向けていただくためにPRを行ったり、職員も理解を深めるために研修を行うことが必要であると考え、活動指標に「展開事業数」を追加しました。 |

| NO. | 修正箇所 | 修正内容 |
|-----|--|--|
| 22 | 中事業名「VI-2. 業務運営」の代表的な業務「書店等対応」 | 活動指標を「対応回数」としました。 |
| 23 | 中事業名「VI-5. 人材育成」の代表的な業務「独自研修の実施（OJT）」 | 活動指標を「研修時間数」としました。 |
| 24 | 中事業名「VI-6. 情報システム」の代表的な業務「マシン運用・管理」 | 活動指標を「設定変更対応回数」としました。 |
| 25 | 中事業名「VI-6. 情報システム」の代表的な業務「図書館システム異常故障対応」 | 業務名を「図書館システム故障対応」に修正するとともに、活動指標を「発生・対処数」としました。 |
| 26 | 中事業名「VI-6. 情報システム」の代表的な業務「図書館システム外システムの管理」 | 活動指標を「管理端末台数（図書館システム端末台数・OA業務その他端末台数）」としました。 |
| 27 | 別紙2「館別実施事業」表 | <p>(1) II-1. レファレンス、II-3. 障がい者サービスの地域館の欄に○を追加しました。</p> <p>(2) IV-1. 地域支援、IV-2. 地域協働の中央図書館の欄に○を追加しました。</p> |
| 28 | 別紙3「資料貸出閲覧事業資料別内訳」表 | <p>(1) 雑誌も書誌情報作成を行っているため、○を追加しました。</p> <p>(2) 点字・音訳資料は、選定、発注、寄贈受付、装備消耗品発注、装備、リクエストを行っているため、○を追加しました。</p> <p>(3) 点字・音訳資料については、2ヶ月に1回、製作情報を東京都に報告し、その後、東京都がまとめた情報の一覧を障がい者サービス利用者に発送していることから、点字・音訳の新着案内に△を追加しました。</p> <p>(4) 新聞・その他資料も修理を行っているため、○を追加しました。</p> <p>(5) 点字資料も蔵書点検を行っているため、○を追加しました。</p> |